

広報 東京都製紙原料協同組合

1月号

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 上田晴健
編集 広報部



「富士と白鳥」

〈主な内容〉

新年のご挨拶	理事長 上田 晴健	2~3	支部便り	
	副理事長 鈴木 邦浩	3	江墨支部忘年会	江墨支部 大浦 憲一郎 14
	副理事長 富澤 進一	4	台東支部忘年会	台東支部 近藤 達也 14~15
協同組合 出版リサイクルセンター			文京・山手支部合同忘年会	
	理事長 藤川 達郎	5		文京支部長 笹田 康平 15
時の話題			城南支部忘年会 城南支部長代理 井出 一之	15
直納部・国内視察研修会 北海道古紙ヤード			城北支部会及び忘年会を開催	
株鈴木商会石狩事業所視察		6~11		城北支部長 黒田 真司 15~16
	文京支部 山田 正雄		組合員の広場	
	荒川支部 村田 修一		TPICO (個人情報保護体制制度)	16
	直納部副部長 皆川 英章		支部スケジュール	16~17
清風会研修及び忘年会		11	お知らせ	
直納部委員会及び忘年会		12	「2月会議・催事予定」「古紙価格」「組織変更」「計報」	17
青年部 青年部幹事長 新井 正樹	12~14		会議概要 [11月・12月]	17~23
勉強会			編集後記 広報部副部長 宮内 啓悟 23	
東資協・三紙会・青年部の合同懇親会			組合総合名簿の協賛広告について 24	
青年部忘年会			広 告 24~30	

新年のご挨拶



**東京都製紙原料協同組合
理事長 上田 晴健**

新年明けましておめでとうございます。
皆様のご支援とご協力のおかげで、無事に新しい年を迎えることができましたこと、先ずは心より感謝申し上げます。

昨年は、私たちの業界にとって大変多くの課題がありました。最低賃金の引き上げや燃料の高騰、2024年問題などがあげられると思います。それを乗り越えるために皆様と共に努力してまいりました。特に、環境保護と持続可能な発展に向けた取り組みは、私たちの最優先課題であり、これからも引き続き力を入れて行きたいと思います。

さて、紙・板紙の内需はピークであった2000年比で30%以上減少しており、デジタル化の加速・出版不況・包装資材の削減など、古紙

のさらなる発生減に繋がる状況が続いております。2023年度の回収量は約1,710万トンであり、まだ統計は出ておりませんが、2024年度は1,670万トン程度と予想され、こちらもピーク時と比べて約30%の減少が考えられます。このような状況下で、需要減→生産減→回収減という負のスパイラルが、古紙の仕入過当競争の激化に繋がっていると思います。過当競争は無理な回収に繋がり、SDG'sの目標に逆行するとも感じています。

課題に対処するためには、現在の様な「競争・競合」から「協力・協調」へのシフトが必要と考えます。それには業界全体で協力し、持続可能な回収システムを構築することが求められていると思います。

本年の目標として、業界の安定化を図るためにどうしたら良いか?を常に考え、問屋と集荷との連携をさらに深め、効率的で持続可能な回収システムを構築することに努めて行きたいと思います。さらに、皆様の健康と安全を最優先に考え、働きやすい環境づくりにも力を入れてまいります。

新しい年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年会等を

謹 賀 新 年

製紙原料直納問屋

株式会社共益商会

代表取締役社長 赤 染 マリリン

新井紙材株式会社

代表取締役 新井 遼一

FAX 東京都港区麻布十番二丁目一
○三(三)四〇八五—六〇七二

協同組合出版リサイクルセンター

理事長 藤川 達一
役員 一 同 郎

東京都製紙原料協同組合

理事長 上田 晴健
役員 一 同 健

通じて、皆様との意見交換の場を設け、共に未来を築き、持続可能な社会を目指して努力してまいりましょう。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新年のご挨拶



**東京都製紙原料協同組合
副理事長 鈴木邦浩**

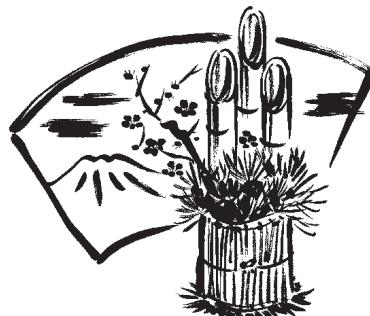
新年あけましておめでとうございます。
昨年の元旦は能登半島地震に始まり大変なスタートとなりましたが、今年は組合員の皆様も穏やかに新年を迎えたこととお慶び申し上げます。

ここ数年の古紙を取り巻く状況は大変厳しく、組合員の皆様もご苦労されていることと思われます。毎年の古紙の回収量が数十万トン単位で減少する中、数年後には日本も古紙の輸入国になるとデータもあり、一方で東南アジアの古紙重要な引き続き強いものがあると予想されます。古紙

需要は将来に向かって強い傾向がある一方で、供給が細れば結果的には価格はある程度の水準が維持されるものと思われ、それは私達古紙業界に生きる者にはよい傾向ですが、それと同時に仕入れの過当競争が起こるということになるでしょう。まさに諸刃の剣です。日頃、上田理事長が仰るように節度ある競争が望まれるところです。大変難しい問題で現実的に機能させるには組合員の皆様が同じ方向を向いて進んでいくことが大切だと思われます。

こうした問題を含め大変難しい状況ですが、今年も組合の発展のために尽力をつくしてまいりたいと思います。皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりましたが組合員の皆様のご健勝並びに各社様の益々のご繁栄を祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



謹 賀 新 年

むさし野紙業株式会社

代表取締役 小林哲也

埼玉県川越市大字下広谷四〇四番地一
電話○四九二三九三四五五
FAX○四九二三九三四五五

株式会社 坪野谷紙業

代表取締役社長 坪野谷悟輝

栃木県小山市出井一一九五一四
電話○二八五四四五〇〇〇五〇〇五

新
江 恵 介

本 株 式 会 社

代表取締役 直 江 恵 介

川口営業所
〒334-0076
電話○三六六五七〇八一
玉川市本蓮二一五一二五三八
埼玉県川口市

製 紙 原 料 会 有 限 社
坂 田 亮 作 商 店

〒153-0042 東京都目黒区青葉台三一十一
○三(三四六二)一八六四
FAX○三(三四六三)七五六九
顧問 傷取締役 代表取締役
坂坂坂 田田田 亮 亮 智佑亮

新年のご挨拶



東京都製紙原料協同組合
副理事長 富澤 進一

新年おめでとうございます。令和7年の新春を
迎え謹んでご挨拶を申し上げます。

令和7年の関東地方は清々しい晴天で新年を迎えました。一方で当業界を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。

国内の紙・板紙生産量は直近データの2023年にはピーク時の3,180万トン(2000年)より約1,000万トンの減少となりました。中でも紙はピーク時の1,926万トン(2007年)から1,045万トンへと減少し、約880万トンの減少となりました。結果として国内の古紙回収量は減少を続けており、ピーク時の2,300万トン(2005年)から2023年には約1,700万トンまで減少し、当業界は約600万トンを失いました。

当組合の主力商品である上物古紙は失われた古紙の

大半を占めていると想定されます。このような環境下では生産性の低下が著しいことから、事業承継が出来ずに廃業するなど、組合員数の減少も続いています。また、過当競争も発生しやすくなります。今年も昨年以上に上田理事長、鈴木副理事長、そして理事の皆様と協力し、直納部と集荷部と情報共有を密に執り、組合員の方々により多くの有意義な情報を提供できるよう努めてまいります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



謹 賀 新 年

製紙原料・産業廃棄物収集運搬業
会社有限 石橋商店

会社株式
 東京都江東区海辺十一一四
 (〇三)三六四七一五六九五(代)
 東京都江東区海辺一一一〇
 一二二四〇二三一九九三一八九九一〇五六一三〇九〇一三〇九一
 携帯電話
 松井隆宏
 代表取締役
 松井業紙

株式会社 桂紙原綿問屋

新年のご挨拶



協同組合
出版リサイクルセンター
理事長 藤川 達郎

2025年の新年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

当組合のメインの取扱い物であります出版物古紙は、継続的な出版物マーケットの縮小という環境下におかれています。これには、経済産業省の書店振興プロジェクトチームによる官民連携の取り組みや、出版販売会社様などによる新たな業態の書店立ち上げでの書店を訪れる習慣の喚起、さらに学校での読書会励行などの取り組みも行なわれておりますが、それでも書店の閉店、読書人口の減少は止まらない状況となっております。これを背景に実態としては「書店ゼロ自治体」が全体の約27%とも言われており、返本古紙の減少傾向は一層顕著であり、これが喫緊の課題となっております。

旧年はこのような厳しい環境が続く中でございましたが、当組合内でのプロジェクトチームによる取り組みで、継続的な業務改善、処理体制の見直しに努め、業量減の中においても、6月決算で一定の利益を計上することができました。

さて、当組合における本年は、大手出版販売会社様の「書籍返品処理業務」の協業化という大きな節目の年となります。この環境の変化を、当組合の変革の年ととらえ、困難な課題に対しても「積極的な順応」をしてまいりたいと考えております。

新年から、既存業務を当たり前と思わず新たな視線で見直す、新しい仕事には創意工夫で取り組むなど努力して課題に対処してまいりますが、これには組合員並びに、出版販売会社様、そしてお取引先様との連携が欠かせません。何卒これまでと変わらずご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

また、新年が皆様方にとりまして、希望に満ちた明るい年となりますよう心からご祈念申し上げます。

謹 賀 新 年

新第2営業所
本社
電話 埼玉県川口市里四一八二二八四一八四六三(代一)
代表取締役 黒田真司
有限公司
製紙原料問屋

〒335-0012
埼玉県戸田市中町一(四四四)二二五五六六一九
FAX ○○四八八一(一九九一六二三五〇一九
代表取締役 忠敏一
株式会社
製紙原料
辻紙商店

本社
電話 東京都板橋区舟渡一七一三(三九六五)七六〇〇
FAX ○○三(三九六五)七六七一
代表取締役 古田敏一
古田産商株式会社
製紙原料問屋

皆川商事株式会社
代表取締役 皆川三彦
東京都板橋区舟渡一九一十一
電話 ○三(三九六八)二四二七一
FAX ○三(三九六〇)七六〇三

時 の 話 題

直納部・国内視察研修会 北海道古紙ヤード

今回は第1日に三弘紙業（株）の山田正雄 部長
第2日目に（株）富澤の村田修一 所長
第3日目に（株）皆川商事の皆川英章 専務取締役の各自にレポートを書いて頂きました。

【第1日目】 11月7日（木）

（株）鈴木商会石狩事業所視察

文京支部 山田 正雄



株式会社鈴木商会 金田様、一戸様にご案内頂き、施設の見学をいたしました。



謹 賀 新 年

株式会社
多邑藤工
代表取締役社長
彦充藤工
本社 埼玉県戸田市美女木四十九丁目二九五
電話 ○四八(四二二)八二九一七五
営業所 東京都千代田区神田三崎町二一十八
電話 ○三(三二六一)七七八一

SAITO&CO.,LTD.
SINCE 1883
会社
齋藤商店
代表取締役
斎藤米蔵
本社 東京都千代田区神田三崎町二一十八
電話 ○三(三二九三)七七〇一

株式会社
庄司紀昭
代表取締役
庄司紀昭
本社 埼玉県戸田市早瀬一ー一三一二二
電話 ○四八(四二二)一一〇代

株式会社
グリーン
代表取締役
斎藤浩二
〒270-
2221
千葉県松戸市紙敷八七九
FAX ○四七(三九二)一五八八
二七九四

(株) 鈴木商会 石狩事業所は、EZOECO 事業・家電リサイクル事業・ELV 事業の 3 つの事業を行なっている事業所です。

* EZOECO 事業とは、産業廃棄物から生じる鉄・非鉄などの金属スクラップ、廃棄パソコン等のOA・通信機器を回収し再資源化している。



この日、シュレッダーの刃の交換を行っている
最中で滅多に見れない大型シュレッダーの刃が

横たわっておりました。

切ると言うより高速回転で叩き壊すという感じで、鋭い刃ではなく頑丈なハンマーが高速回転しているイメージです。

*家電リサイクル事業は、A グループの白物家電を扱っており、道内引取り所の約半数を請け負うと同時に地域管理会社としての役割も担っている。フロンの回収、部品解体、非鉄等の資源分別は全て手作業で行っている。

手での解体を行うことで高効率なリサイクルを実現しており、リサイクル率約70%～82%となっている。

残念ながら写真撮影がNGだった為記録には残せませんでしたが、機会があれば見学する価値はあると感じました。

* ELV 事業は、廃車を全道より回収し部品ごとに解体・分別を行いリユース・リサイクルを行っている。社員さんが解体するスペースもあるが、バイヤーさん等の解体するスペースもあり海外へ輸出されているとの事だった。

社員さんが分別した部品は、クリーニングされ事前に登録されたお客様、ネット販売や中古車販売業者等に販売されている。

謹 賀 新 年

製紙原料問屋
三弘紙業株式会社
代表取締役社長 上田晴健
東京都文京区本郷一―三〇一十七
電話 ○三(三八一六)二二七一(代)

株式会社
代表取締役社長 吉川美知子
〒113-0022 東京都文京区千駄木三一五〇一三
本社 営業所端末

株式会社
國光彦行倉朝代表取締役社長

株式会社 ノボル紙業 〒110-0012 東京都台東区竜泉三一九一二
TEL ○三一三八七三一二七三二
FAX ○三一三八七五一〇七五八
代表取締役 近藤昌和

北海道は、特に冬場の事故が多く廃車になる車も増える時期で、これから繁忙期を迎える。



部品解体分別されたエンジンパーツのクリーニング

(株) 鈴木商会 石狩事業所では、3事業を円滑に行いリサイクルを進めている。

だが、まだまだ課題も有り月間1,200t排出されるダストの処理。

この中には、まだまだ資源として使える物も混入しており、分別精度を上げリサイクル率をより一層上げる事が課題となっている。



謹 賀 新 年

栗原紙材株式会社

代表取締役 栗原護

〒116-0014
東京都荒川区東日暮里一丁目
電話 03(3806)1751

製紙原料問屋

株式会社
大久保

代表取締役会長

大久保信
薰隆

東京都荒川区東日暮里一丁目
<https://www.kk-okubo.co.jp>

製紙原料問屋

松岡グループ
松岡リソース株式会社

代表取締役社長
舛田愛子

埼玉県八潮市南後谷八九八一
電話 048(996)3111

製紙原料直納問屋

有限会社
北信紙業

代表取締役社長
高山友生

本店 東京都台東区松が谷三一三一九
吉川支店 埼玉県吉川市大字小松川六三八一一

この石狩事業所ではないが、道内NO1のアルミ精鍊を行っているアルミ精鍊事業や漁網をリサイクルしている漁網リサイクル事業も行っており、多岐に渡ってリサイクル事業を行うことで地域貢献をしていると感じました。

[2日目] 11月8日(金)

小樽觀光 荏川支部 村田修一

札幌市内のホテルを出発し、にしん御殿「小樽貴賓館」へ向かいました。到着後、2011年に有形文化財として国に登録された旧青山別邸を見学しました。



青山家は祝津の網元で、にしん漁で巨万の富を築き上げ現在の価格に換算して総工費30億円といわれる豪邸は随所にこだわりが感じられる造りになっていました。高価な建築資材を使い、有田焼の便器もあり、贅沢を感じる建築物でした。

貴賓館で昼食を済ませ、次の目的地である小樽運河へ出発しました。

小樽運河は日本でも大変珍しい「埋め立て式運河」です。内陸を掘って出来た一般的な運河と違い、海岸線を埋め立て、大正12年に完成しました。



運河クルーズ

昭和61年、十数年に及んだ埋立てを巡る論争の末に一部を埋立て、幅の半分が道路となり、散策路や街園が整備された現在の姿に生まれ変わったそうで、約40分間の小樽運河クルーズは上から見る運河とは違う雰囲気を楽しめました。

小樽運河クルーズ後は小樽を散策し、余市町最古のワイナリー、余市ワインに移動して見学・試飲を行いました。

一旦ホテルに戻り、夕食会場のキリンビール園アーバン店に向かいました。

謹 賀 新 年

久
会社株式
本社 東京都荒川区東日暮里四一四一三
電話 (三八〇六)二八九七
FAX (三八〇六)二二七七
埼玉県八潮市大曾根一、二二七八
電話 ○四八(九九五)六二九五

株式会社役員取扱代表
須賀清文 賀文清 清賀 文須
東京都荒川区東日暮里二一八一十一
電話(三八九二)六二二四

株式会社富澤進一

株式会社 廣田圭吾
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里二丁目一八一三
TEL ○三(三八九一)〇九六八
FAX ○三(三八九一)三一九八
E-mail:keigo.hirota@hirota-paper.co.jp

北海道らしさ全開であった。

昼食を終えて、バスに戻りあとは空港に行くだけであったが、出発時間になんでもバスが発進しない。なんと、バスが故障し発進できなくなってしまったのだ。すぐにバス会社が代車を手配し40分ほどのズレで事なきを得た。レアな体験であった。

空港までの車中は、昼食で入れたガソリン効果もあり一部は元気を取り戻ししゃべりっぱなし、道路も順調に流れていたためあっという間に空港へ到着したように感じた。

バス故障でスケジュール遅延があったが、アイドルのおかげで早く出発したため、結局ほぼほぼスケジュール通りの空港到着。

ありがとう、スノーマン。

帰りの便では、座席決めで楽しい催し物がありましたが、「当たりクジは私だった」ということだけ書かせていただく。とても有意義で楽しい三日間であった。末尾になりますが、今回直納部長の命を受け、初めて直納部旅行の段取りを致しました。新井紙材(株)の新井(遼)社長にもお手伝い頂き、感謝申し上げます。至らぬ点等多々あったかと思いますが、ご出席者の皆様本当にありがとうございました。

清風会研修及び忘年会

令和6年12月2日(月)、今年最後の理事会が上野・東天紅「飛鳥の間」で開催されました。

参加者が16名と少なかったが、いつもの様に活発な意見が交わされました。

理事会終了後、同会場で清風会研修会が行われました。研修会は(株)リニア 李 明鎧 代表取締役からの講義で「東南アジア向け古紙輸出の動向」についてのお話でした。

大変わかりやすい内容で講義時間の1時間がすぐに経過してしまった。

研修終了後、会場を移動して恒例の清風会忘年会を開催しました。

いつものように和気あいあいとした歓談とカラオケを交えての賑やかなひと時で幕を閉じました。



謹 賀 新 年



〒340-0113
埼玉県春日部市新宿新田十四
TEL ○四八一七一八〇〇五五
FAX ○四八一七一八〇〇一一
URL <http://www.ohmurashyo.com/>
E-mail:ohmuran@ohmura-inc.jp

代表取締役社長 大村直紀

大村紙業株式会社

出版物改裝・製紙原料一般
商品管理・倉庫業登録第七二四九号

本社 東京都葛飾区立石二丁目三十三番二十七
足立営業所 東京都足立区本木二十一〇一
市川営業所 千葉県市川市田尻五丁目一
電話 ○三(三六六〇五)一八二〇四二四〇一
○四七(三七六〇五)一八二〇六〇一六八二四〇一

会株式 増田商店

代表取締役 増田悦唯
専務取締役 増田宏之

会株式 丸十商店

代表取締役 高橋徳行
東京都足立区本木二十一〇一
電話 ○三(三八四九)七二〇一

美濃紙業株式会社
本社 東京都足立区千住東二一二十三
電話 ○三(三八八二)四九二二代
FAX ○三(三八八八)六四三九
代表取締役会長 近藤行
代表取締役社長 近藤輝勝

直納部委員会及び忘年会

12月13日(金)根岸「宮川」に於いて直納部委員会を開催しました。

司会は皆川直納副部長が行い参加いただいた
6商社から、それぞれ輸出市況の報告がありまし
た。需給、船賃、為替等、様々な問題を抱えての
報告内容となりました。

委員会終了後、来賓である鈴木副理事長の乾杯のご発声で直納部忘年会がスタートしました。

いつものように和やかな会話と美味しい料理でお酒の量も進み、終宴となりました。



青年部 勉強会

青年部幹事長 新井 正樹

2024年9月5日(木)、古着リサイクルの勉強会に参加し、現状と課題について深く理解する貴重な機会を得ました。特に印象的だったのは、一部の古着がリサイクルされず廃棄されているという現状の課題です。流通経路に関しても、現在はマレーシアを中心とした海外輸出が主流である一方で、国内でのリサイクル循環の構築や纖維 to 纖維技術の進展が、今後さらに重要性を増すと感じました。近い将来、より効率的かつ持続可能なリサイクルモデルの確立が急務であると強く認識しました。

また、古着リサイクルは廃棄物削減や資源の持続可能な利用を通じて、二酸化炭素排出量削減への貢献が期待されます。それに加え、古着市場の拡大によるリサイクル業界での雇用機会の創出や地域リサイクルコミュニティの活性化、さらには発展途上国への安価な衣料の提供を通じた貧困対策など、多面的な社会的・経済的効果をもたらす可能性があります。このような循環型社会の実現に向け、私自身も古着リサイクルの取り組みに積極的に関与していくたいと考えさせられました。

謹 賀 新 年

製紙原料問屋
株式会社 葦

王子浮間古紙センター株式会社

株式会社 小池商店

株式会社
長井紙業
代表取締役 長井健二
〒162-0052 東京都新宿区戸山一―十一八
(〇三)三二〇三一―六五三
(〇三)三二〇三一―七九〇
FAX

持続可能な未来の実現に向けて、繊維リサイクルの普及と発展がこれから一層期待されます。今回の勉強会を通じて得た知識や気づきを活かし、今後の行動に繋げていきたいと改めて決意を新たにしました。



東資協・三紙会・青年部の 合同懇親会

青年部幹事長 新井 正樹

2024年11月15日（金）新宿、東急歌舞伎町タワーのブラジル肉料理店（シュラスコ GLAN ALEGRIA）で開催された東資協、三紙会、青年部の合同懇親会に初めて参加し、大変有意義な時間を過ごしました。おしゃれな雰囲気の中、美味しい料理を楽しみながら、異なる支部の方々と交流を深める貴重な機会となりました。それぞれの活動

内容や視点に触れることで、新たな発見や今後の連携の可能性を感じました。このような場を通じて、より良い業界発展に向けたつながりと絆を築けたことに感謝いたします。



青年部忘年会

青年部幹事長 新井 正樹

2024年12月12日(木)青年部の忘年会が銀座の「おもき 銀座店」で開催されました、上田理事長、鈴木副理事長もご参加いただき、特別なひとときとなりました。一次会では上品な豚しゃぶしゃぶを味わいながら、理事長、副理事長から貴重なお話を伺う機会を得て、参加者一同の意識が高まりました。また、5年ぶりに江墨支部から2名の方が参加され、懐かしい顔ぶれに

謹 賀 新 年

今回も多数の年賀名刺広告
をいただき、ありがとうございました。

広報部

有限会社 マル浜鈴木紙業

本社 東京都文京区関口一丁目一五番九号

FAX (三二六九) ○三二六九

埼玉県戸田市美女木五丁目一三番六号

TEL (六二六五) 三一〇七

TEL (四二二) 八七八八

FA (四二二) 八七八八

美女木営業所

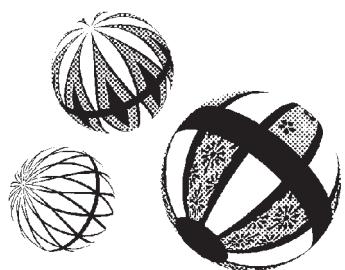
代表取締役 鈴木邦浩



盛り上がり、これを機に再び交流が深まる予感がしました。

二次会はおしゃれなイタリアンレストランで、美味しいシャンパンと共にリラックスした雰囲気の中、参加者全員が一体感を感じられる素晴らしい時間となりました。

青年部の結束力と交流の大切さを改めて実感し、新たな年への希望と意欲が大きく膨らみました。このような素晴らしい会をともに作り上げ、ご協力いただいたすべての皆様に心より感謝申し上げます。ご参加した皆様とともに来年もさらなる発展と飛躍を目指し、力を合わせて頑張っていきたいと思います。



支部便り

江墨支部忘年会開催

江墨支部 大浦 憲一郎

12月21日（土）18時より錦糸町金太樓鮓に於いて江墨支部忘年会を支部員10名で開催しました。9月に石橋幹事長がケガをされたこともあり、久しぶりの支部会となりました。

石橋幹事長の開会から山口支部長が市況報告、古紙業界のこれからについてお話をされました。木内理事の乾杯によりコンパニオン3名を交えて忘年会がスタートです。

久しぶりの開催とあって、大いに盛り上がり皆さんとより一層交流を深めました（笑）。

今年もいい年で終われそうです

最後に（株）松井紙業の松井社長に締めていただき、皆それぞれの二次会に消えていきました。



台東支部忘年会を開催

台東支部 近藤 達也

令和6年11月29日（金）台東区根岸の「レストラン香味屋」にて令和6年度台東支部忘年会を開催しました。

支部員7名が出席し、近藤昌和支部長の挨拶で始まりました。創業101年を迎える老舗洋食屋とあって、お料理も美味しく、スタッフの対応も

素晴らしかったです。

今年も残すところわずかとなり、お互いに健康に気を付けて過ごしましょうと解散いたしました



文京・山手支部合同忘年会

文京支部長 笹田 康平

12月19日（木）に文京支部と山手支部にて合同の忘年会を池袋のサンシャイン60内にあるクルーズクルーズで開催致しました。

当日は荒川支部長の廣田さんも参加して頂き、合計11名にて夜景をバックに楽しい時間を過ごすことができました。

両支部は、来年度に合併を控えており、今回はお互いに意見を聞きあうなどの時間も設けることができたため、非常に有意義な会であったように思います。

ご参加頂きました皆様、支部の垣根を越えて二次会まで、とにかく良く笑った楽しい時間ありがとうございました。



城南支部忘年会を開催

城南支部長代理 井出 一之

12月14日（土）18時～ 渋谷・道玄坂にある「権八」において、お忙しい時期にもかかわらず、上田理事長並びに大同生命 百瀬さんのご臨席をいただき、支部員12名参加のもと支部会並びに忘年会を開催いたしました。

紙の消費が落ち込み古紙の発生量は減少している状況下で支部員の廃業等もあった今年1年ですが、互いに協力し合い、この苦境を何とか乗り越えることができるようになると、14階から眼下に広がる夜景を眺めながら酒を酌み交わし、懇親を深めることができたと思います。



城北支部会及び忘年会を開催

支部長 黒田 真司

去る11月28日（木）に城北支部会及び忘年会を赤羽に有りますNK44で行いました。

参加者12名で、今回は組合入会予定の（有）渡辺商店 渡辺義様も来ていただきました。時間になり支部会、忘年会となり、支部員の親睦を深めたことだと思います。店内はこじんまりとしていましたが、食事がとても美味しい、日本酒が珍しい物ばかりで、皆さん顔を赤らめていました。閉めの挨拶を武田さんにしてもらい忘年会は終わりました。2次会、3次会とありましたが元気に帰路に付きました。

支部員の皆様、一年間お疲れさまでした。来年もよろしくお願い致します。



組合員の広場

TPICO（個人情報保護体制制度） 令和6年 資格取得者・維持更新研修会 (対象36社)

資格取得者の維持更新研修会は、組合会議室にて3グループに分け実施されました。

9月20日に第1グループが午後5時～7時10名での講習。10月17日に第2グループが午後5時～7時15名。11月12日に第3グループが午後4時～6時で11名で講習。

今回よりリモート講習なしでの実施となりました。普段で新規取得希望がありましたら、組合事務局までご連絡下さい。状況に応じ説明会を開催致します。

尚、以前に説明会を受講されている方で新規希望がありましたら、同じく組合事務局までご連絡願います。取得のための認定講習は1名でも行います。

2年ごとの維持更新社で、まだ維持更新書類を提出していないところが十数社あります。早めにご提出下さるようお願い致します。

その他、TPICOに関して何かご質問がありましたら事務局までご連絡下さい。

♪ことわざミニ知識♪

「能ある鷹は爪を隠す」

(のうある たかは つめを かくす)

実力のある人物は、いたずらにそれを誇示することはしないというたとえ。

すぐれた才能のある人はそれをひけらかさない。

*合同新年会のお知らせ

令和7年2月1日（土）午後6時～

会場：上野・精養軒 3階「さくらの間」

今年も来賓招待有り、カラオケ大会有りでお待ちしています。

支部スケジュール

千代田支部

スケジュール未定

文京支部

支部総会 3月 日にち未定 大塚

支部会 4月 日にち場所・未定

台東支部

支部総会を4月に開催予定 日にち場所未定

荒川支部

スケジュール未定

足立支部

支部会 3月開催予定 日にち場所未定

山手支部

支部会 2月20日（木）場所未定

支部総会 3月27日（木）場所未定

城南支部

支部総会 2月下旬か3月上旬予定

江墨支部

新年会 2月20日頃 場所未定

支部会 3月20日頃 場所未定

城北支部

スケジュール未定

お 知 ら せ**2月会議・催事予定**

2月 1日（土） 共販輸出委員会 (pm3:45~)

〃 理事会 (pm4:00~5:00)

上野・精養軒

〃 組合合同新年会(受付 pm5:30)

〃 開宴 (pm6:00)

〃 上野・精養軒 3階「さくらの間」

〃 東資協新年会 東京ガーデンパレス
(pm5:00~)

2月 26日（水） 関東地区委員会 (pm3:00~)

2月 28日（金） 古紙センター業務委員会(pm1:30)

〃 センター会議室 (TV会議併用)

〃 全原連 役員会 (pm3:00~)

センターセンター会議室(TV会議併用)

古紙価格**[東資協の古紙4品の標準売値]**

令和6年12月13日現在

新聞 6円～11円（横ばい）

雑誌 2円～5円（横ばい）

段ボール 5円～8円（横ばい）

[組織変更]

営業所移転

荒川支部：(株)須賀 船堀営業所

〒132-0033 江戸川区東小松川4-35-17

電話 03-6231-5217 9月25日より

FAX 03-6231-5218

城南支部：滝山商事（株）が（株）滝山と合併

令和6年11月より

代表者 加納 史雄 と住所・FAXは変更なし

電話番号変更 新 → 03-3522-7041

[その他]

山手支部（有）マル浜鈴木紙業

FAX番号変更 新→ 03-6265-3107

[訃報連絡]

足立支部：美濃紙業（株）代表者 近藤行輝様のご尊父 近藤行雄様〔享年95〕が令和6年12月5日（木）にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。なお葬儀は近親者のみで執り行いました。

後日、「お別れの会」を執り行う予定ですので、詳細が決まり次第ご連絡申し上げます。

会議概要 [11月・12月]**11月定例理事会**

〔令和6年11月6日（水）〕 於組合会議室

出席理事18名・監事0名 委任状参加0名

（内、TV会議4名）

理事長挨拶

ひとつひとつの議題について検討して、内容の濃い理事会にしたいと思います。ご協力よろしくお願い致します。

〔各部報告〕

〔直納部〕

11月度の共販輸出ですが、段ボールに関しては輸出業者5社から札が入りました。他2社は入札辞退。入札の結果、東方物産（株）で実施する事になりました。仕向地はベトナム。業者コメントでは「先日の台風の影響でベトナムの北側の工場が被害を受け、一部、生産が止まっている。船賃は9月と比べ、若干の値下がりだったが、古紙価格の値下がりが大きかった」との事。
裾物（ミックス）に関しては、輸出業者3社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

〔裾物古紙〕

〔新聞古紙〕

発生は10月末に衆議院選挙があり多少ページ数が増えた感もあるが、全体的には大きな変化も無く低调に推移。需給は国内の新聞用紙は減産基調も、印刷情報用紙及び白板紙は回復傾向で強含みは変わらず。また輸出は、韓国からの引き合いが強く価格も急上昇。逼迫感が一段と増している。
値上げ

① 2023.5/1～朝日新聞 購読料（朝夕刊セット）
¥4,400 ⇒ ¥4,900 (500円↗)

② 2023.5/1～朝日新聞 東海3県（愛知、岐阜、三重）4月末で夕刊廃止。

月額購読料 ¥4,000

③ 2023.6.1～毎日新聞 購読料（朝夕刊セット）
¥4,300 ⇒ ¥4,900 (600円↗)

④ 2023.7/1～日経新聞 購読料（朝夕刊セット）
¥4,900 ⇒ ¥5,500 (600円↗)

⑤ 2024.3/29 日経産業新聞 休刊（日経新聞デジタル版へ統合）

⑥ 2024.3.23 読売新聞 購読料 当面据え置き
発表（¥4,400 維持）

〔雑誌古紙〕

発生は非発生期が続き低调に推移。製紙メーカー

からの引き合いは白板紙の需要回復と製品輸出好調に伴い、強含みとなっている。また世界的な雑誌古紙不足の懸念があり、輸出価格は一段と上昇傾向。古紙の逼迫感は年末の発生期まで続くのではないかと思われます。

〔段ボール古紙〕

発生は大きな変化なく推移。段ボール原紙の生産は秋需に向けて高めも、製品輸出はやや弱含み。古紙の輸出も弱含みとなっており需給はバランス。

〔上物古紙〕

【市況概況】

9月の紙・板紙国内出荷量は前年同期比2.8%の減少となった。塗工紙、段ボール原紙など主要品目は減少。全般的に需要回復への動きは鈍化している模様。但し、白板紙は3ヶ月連続の増加となった。

【家庭紙】

地震や洪水による特需は終わり、10月の製品の動きは総じて低调。但し、業務用の動きはやや強含み。メーカーの原料調達状況は10月までは強い逼迫感は無かったが、今後の秋・冬需要に向け逼迫感が出る公算が強く、調達には積極的。

【白板紙】

生産は思いの外、好調。原料調達は積極的に買い付けをおこなっている。特に雑誌系は、パルプ代替としての引き合いが強い。発生は産業古紙に限らず雑誌も低调なことから、今後、原料操短の懸念が残る。一方、国内需要に力強さはなく、好調な生産が継続されるかは不透明。

◇製品市況◇

主要品種の出荷状況は以下の通り

- ・新聞用紙の国内出荷、前年同期比▲12.9%
(40ヶ月連続減)
- ・印刷情報用紙の国内出荷、同▲3.4%
(25ヶ月連続減)

- ・衛生用紙の国内出荷、同▲3.5%
(3ヶ月振り減)
- ・段ボール原紙の国内出荷、同▲2.2%
(2ヶ月連續減)
※輸出は+2.5% (6ヶ月連續増)
- ・白板紙の国内出荷、同+0.4% (3ヶ月連續増)
- ・包装用紙の国内出荷、同+5.1% (2ヶ月振り増)

【オフィス古紙】

半期の決算期だったが古紙の発生は思ったより少なかった。日本の教育はタブレット化が進んでいるが、スウェーデンではタブレット化の影響で学力が低下してしまった。そこで、現在スウェーデンでは紙の教科書やノートが復活しているとのニュース報道があった。北欧ではスウェーデンに習う傾向が出て来ているので、日本も関係機関に働きかけが出来れば、紙が増えてくるのかと思われる。

【返本関係】

出版リサイクルセンターの発生状況は前年対比で95.2%、前月比で103.1%となりました。返品の量は前年対比で98.7%、前月比で11.1%。稼働日数は前年より1日多かった。稼働時間は前年より5時間少ない。返品数量の下げ止まり感はあるが、古紙の重量としては前年対比95%となっている。

【集荷部】

相変わらず発生は良くない。10月なので発生に期待したが、月初めに少し動きがあったがすぐに終わってしまった。

集荷業者で裾物3品の取扱いをしている会社の廃業が続いている。

【広報部】

広報部は10月に広報部会を開催し11月号の打合せをしました。11月号は11月下旬に発送する予定です。また、1月号も1月下旬に発送予定です。正副理事長は新年の挨拶原稿の提出をよろ

しくお願い致します。

【事業部】

12月と1月の理事会で、2月1日(土) 精養軒「さくらの間」で行われる新年会の詳細を話し、細部について取り決めをしたいと思います。

【青年部】

11月15日(金) 東京協組と東資協青年部と三紙会との合同交流会を新宿で開催予定。

12月12日(木) 青年部忘年会開催予定「おもぎ銀座店」

【審議・検討・報告事項】

協議事項

1) 新年会開催について:令和7年2月1日(土) 午後6時 上野・精養軒
 ①司会は工藤(充) 千代田支部長が担当する。
 ②配布した来賓者リストの内容で新年会の案内書を送る

2) 12月清風会 研修講師候補 (株) リニア
 代表取締役 李 明鎧 古紙輸出商社
 (韓国、インドネシア等)
 東南アジア向けの古紙輸出の動向について

3) 会社合併に関して

①城南支部:滝山商事(株)が会社合併のため、(株)滝山に対し持分譲渡願いの提出をする。(株)滝山はこれを承諾した。

これにより滝山商事(株)は合併となり(株)滝山となった。(株)滝山は東京都製紙原料協同組合の組合員であった滝山商事(株)より、その持分を譲り受けたので、持分譲渡による東京都製紙原料協同組合に対し、持分譲渡による組合加入申込書を提出した。

・・・・・原案通り承認

令和6年11月6日の東京協組理事会で組合加入を受諾した。

②荒川支部:(株)マンモスエコロジーに関しては正式に決まり次第、組合に連絡が来る予定。

4) 賛助会員脱退について

矢崎エナジーシステム（株）

令和7年3月31日付け脱退希望

・・・原案どおり承認

〔支部報告〕

千代田支部： 12月と1月の支部会予定なし。

支部会は2月開催予定

文京支部： 12月19日（木）山手支部と
合同で忘年会を開催予定

台東支部： 11月29日（金）根岸「かみや」
忘年会開催予定

荒川支部： 11月8日（金）支部会開催予定

足立支部： 日程は未定

山手支部： 12月19日（木）文京支部と
合同で忘年会を開催予定。

支部会日程は未定

城南支部： 12月14日支部会及び忘年会開催予定

江墨支部： 11月支部会に12月に忘年会開催予定

城北支部： 11月28日（木）支部会と
忘年会を赤羽で開催予定

輸出業者5社から札が入りました。他2社は入札辞退。入札の結果、日商岩井紙パルプ（株）で実施する事になりました。仕向地は台湾又はベトナム。業者コメントでは「海外からの引合は弱い。海上運賃は上昇傾向」との事。

裾物（ミックス）に関しては、輸出業者3社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

(裾物古紙)

〔新聞古紙〕

発生は引き続き低調で推移。需給は国内の新聞用紙は減産基調、印刷情報用紙、白板紙の販売も足踏み状態ではあるが強含みは変わらず。輸出は、韓国からの引き合いがあるものの落ち着き始めている。読売新聞社より2025年1月1日から購読料値上げの発表があったので、年明け以降の発生減が懸念される。

値上げ

⑦ 2023.5/1～朝日新聞 購読料（朝夕刊セット）
¥4,400 ⇒ ¥4,900 (500円↗)

⑧ 2023.5/1～朝日新聞 東海3県（愛知、岐阜、
三重）4月末で夕刊廃止。

月額購読料 ¥4,000

⑨ 2023.6.1～毎日新聞 購読料（朝夕刊セット）
¥4,300 ⇒ ¥4,900 (600円↗)

⑩ 2023.7/1～日経新聞 購読料（朝夕刊セット）
¥4,900 ⇒ ¥5,500 (600円↗)

⑪ 2024.3/29 日経産業新聞 休刊（日経新聞
デジタル版へ統合）

⑫ 2024.3.23 読売新聞 購読料 当面据え置き
発表（¥4,400 維持）

⑬ 2025.1.1～ 読売新聞 購読料 4,400円
→ 4,800円に値上げアナウンス

〔雑誌古紙〕

非発生期が引き続き低調で推移。ここにきて製品輸出が低調となってきており、製紙メーカーは苦しい時期を抜けたものの引き続き強含みで推移。年内

12月定例理事会

〔令和6年12月2日（月）〕 於 上野・東天紅
出席理事16名・監事0名 委任状参加0名

理事長 挨拶

年々、古紙の発生が減っており、下げ止まりが見えない状況です。せっかくの理事会ですので、各社の持つ危機感を共有しながら対応を考えてみてはと思います。本日も限られた時間ですが内容のある会議にしたいと考えています。

〔各部報告〕

〔直納部〕

12月度の共販輸出ですが、段ボールに関しては

は強含みで推移する模様。

【段ボール古紙】

発生は11月末からブラックフライデーに伴うセールで多少発生も、大きな盛り上がりは無く推移。段ボール原紙の生産は秋需に向けて高めも、製品輸出はやや弱含み。古紙の輸出も弱含みで需給はバランスも、12月は輸出のコンテナ確保が困難との情報もあり、状況を注視したい。

【上物古紙】

【市況概況】

紙・板紙の国内出荷は前年同期比4.1%増で3カ月ぶりのプラスとなった。その内容はグラフィック用紙は13.4%増、パッケージング用紙4.4%増で、主要品目は新聞用紙(0.3%減)と情報用紙(4.6%減)を除きプラスとなった。一方、紙・板紙の輸出は前年同期比1.3%減、7カ月ぶりの減少となった。パッケージング用紙は8.1%減で、7カ月ぶり減となり、グラフィック用紙は13.4%増で、7カ月連続増となった。パッケージング用紙では段ボール原紙が東アジア向けで減少したが、グラフィック用紙は塗工紙を中心で印刷情報用紙が東南アジア・南アジア向けで増加した。

【家庭紙】

家庭紙全体では製品の動きは良くない状況にあるが、量販店向けは低調、業務用は比較的好調となっており、メーカーによって温度差がある状況。各メーカーの原料の入荷状況は思ったほどの逼迫感は無いが、今後の需要期に向けて原料調達は引き続き積極的に推移する。

【白板紙】

好調な生産を続けており、原料調達は積極的。特に雑誌類の引き合いは強く、逼迫感あり。但し、国内需要に強さは無く、年明けから一部メーカーでは生産調整等の措置を講ずるところあり。

◇トピックス

主要品種の国内出荷は以下の通り

- ・新聞用紙、前年同期比0.3%減(4カ月連続)
- ・印刷情報用紙、同3.7%増(26カ月ぶりの増加)輸出は13.4%増(7カ月連続)
- ・包装用紙、5.0%増(2カ月連続)輸出は同5.4%増(7カ月連続)
- ・段ボール原紙、同4.3%増(3カ月ぶりの増加)輸出は12.5%減(7カ月振り)
- ・白板紙、同3.4%増(4カ月連続)輸出は20.3%増(6カ月連続)
- ・衛生用紙、6.8%増、(2カ月ぶり増)

【オフィス古紙】

発生は良くない。12月25日頃から3日間がピークではないかと考えている。カレンダー的にも28日が土曜日なので

30日などは回収が難しい状況である。

【返本関係】

出版リサイクルセンターの10月の発生状況は主要6品目で前年対比92.7%、書籍・段ボールを入れて前年比93.9%となっている。出版共同流通の平均重量が前年対比92.9%、前月比105.3%と前月よりは増えている。稼働日数は前年より1日増えている。

【集荷部】

11月の産業古紙の発生は悪かった。来年1月の発生は年末年始に休暇が多く、期待できない。製本・印刷関係の話を聞くと12月の発生も期待薄との事。

来年に集荷部新年会開催予定。

【広報部】

広報誌新年号(1月号)を1月に発送予定。「時の視点」に正副理事長の新年の挨拶を載せるので原稿を1月10日までに提出をお願い致します。他に、出版リサイクルセンターの藤川理事長の新年の挨拶、直納部の北海道研修、各支部の忘年

会開催の記事を載せる予定です。

〔事業部〕

2月1日（土）精養軒「さくらの間」で行われる新年会は、来賓に対し招待状を送付中。組合員には4日にFAX又は郵送にて案内状を送付する予定。

〔青年部〕

1月15日（金）東京協組と東資協青年部と三紙会との合同交流会を新宿で開催しました。

1月19日（火）青年部会を開催しました。

1月21日（木）青年部忘年会開催予定「おもき 銀座店」

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

（1）他団体の新年会について

- 1) 1月15日（水）東印工「新春の集い」
(pm 6:30～) パレスホテル東京 2階「葵」
鈴木副理事長
- 2) 1月16日（木）関東商組新年会
(pm 5:00～) アートホテル日暮里（旧ラ
ングウッド）2階「鳳凰」 上田理事長
- 3) 1月22日（水）製本工組「新春のつどい」
(pm 6:00～) 東京ドームホテル地下1階「天空B」
富澤副理事長
- 4) 1月23日（木）全原連新年会 (pm 5:00～)
浅草ビューホテル3階「祥雲」
理事長、全原連理事、委員会役員

（2）組合合同新年会について

- ①組合員案内を1月4日に組合よりFAX又は
郵送で送付。
 - ②来賓招待・・・送付中で返事待ち
 - ③カラオケ有りでアトラクション無しの開催
- （3）経産省素材産業課アンケート：全原連より
依頼があり、東京協組からは上田理事長
三弘紙業（株）と富澤副理事長（株）富澤の
2社が参加する。

（4）組合会館の地代について

今年6月に突然、地主から弁護士を通じて地代の値上げを要求してきた。内容は現在15万円の地代20万に値上げして欲しいとの要求。理事長と協議の結果、組合の財務事情が良くないので要求を拒否してきた。その後、電話でのやり取りが2度ほど続いた。11月初旬に裁判所から調停の呼出し書が届く。日が近く、日にちがないので上田理事長の三弘紙業（株）の顧問弁護士に依頼した。11月29日に弁護士が調停に出頭した。調停からは金額の中間を取ってはどうか、との解決策を提示され、次回1月17日に持ち越しとなった。

〔支部報告〕

- 千代田支部： 支部会は2月開催予定
- 文京支部： 1月19日（木）山手支部と
合同で忘年会を開催予定
- 台東支部： 1月29日（金）「根岸かみや」
で忘年会を開催。
- 荒川支部： 1月8日（金）支部会開催予定、
1月18日（土）「梅川亭」で
新年会予定
- 足立支部： 新年会を開催予定
- 山手支部： 1月19日（木）文京支部と
合同で忘年会を開催予定。
- 城南支部： 1月14日（土）支部会及び
忘年会開催予定
- 江墨支部： 1月21日（土）錦糸町
「金太郎すし」で忘年会開催予定
- 城北支部： 1月28日（木）支部会と
忘年会を赤羽で開催。
1月・2月は支部会開催予定なし

古紙センター業務委員会

- 〔令和6年12月4日（水）〕 pm1：30～
 於）古紙センター会議室（T V会議併用）
- [1] 集団回収実施団体への感謝状贈呈について
 （中部地区・近畿地区委員会の推薦）
 - [2] 集団回収感謝状等贈呈実施要項の改定
 - [3] 「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2024」の応募状況等について
 応募締切：令和6年12月6日（金）消印有効
 表彰式：令和7年3月1日（土）
 ホテルメトロポリタンエドモンド
 - [4] 古紙開梱組成結果（中間報告）
 - [5] 地域E S D活動推進拠点と連携した紙リサイクル出前授業の実施について
 - [6] 古紙の需給・市況動向について
 *ページ数の関係で割愛させて頂きます。



編集後記

広報部副部長 宮内 啓悟

組合員の皆様、明けましておめでとうございます。

毎月、古紙原料が少なくなってきたという事を、理事会や同業者の方から聞きますが、昨年末、結構な数の年賀状じまいのお知らせが来ました、これは郵便代の値上げがきっかけか、文化の変化なのか、私も悩みながら年賀状を出しました。古紙原料を扱っている私たちが紙をつかわなくていいのか？とも個人的には思うのですが、組合員の皆様はどう思いますか。経費削減の為、紙ベースのF A Xや請求書等を止めてメールでやりとりが年々増加してきています。新聞では紙媒体を休止して電子版のみにする動きもあります。

今年は何がなくなっていくのかな？

この広報誌を電子版だけにしないように、広報部一同頑張りますので、組合員の皆様、宜しくお願い致します。



組合総合名簿の協賛広告について

広報部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では一昨年より2年間に渡り、ご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせて頂きます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承願います。(広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします)

今回は、日頃、関係の深い業者や会社を掲載いたしました。

尚、有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は下記のようになります。

<広告料金について>

広報誌は、1月号、3月号、6月号、9月号、11月号の年5回発行しております。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合
(税別)

年1回の掲載：14,000円

年2回の掲載：26,000円(13,000円×2回)

年3回の掲載：36,000円(12,000円×3回)

年4回の掲載：44,000円(11,000円×4回)

年5回の掲載：50,000円(10,000円×5回)

掲載ページにつきましては広告数によりますが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

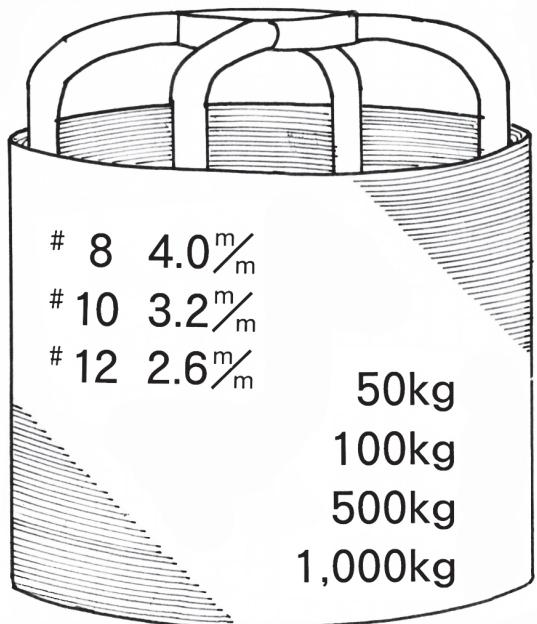
*令和2年と令和3年はコロナの影響で変則となっています。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

ベーラ番線



〈実積が誇る〉

- 低コスト
- 高品質
- 全国即納

森本興業株式会社

八潮営業本部
埼玉県八潮市八潮8-14-1
TEL 048-996-4851
FAX 048-996-3795
本社
東京都千代田区神田和泉町1-6
TEL 03-3863-6211
FAX 03-3863-6217

営業種目 →

サイラク袋(麻・P.P・新P.Pオーダー製)
バインダー用布袋・ダクト空調請袋

- 麻 袋
- 紙 袋
- ポリ袋
- 綿 袋



- 防災用PE砂袋(建設省規格品)
- ブルーシート各種
- 産業廃棄物用ポリ重袋の包装資材

有限公司 カスイマタイ

代表者 安井伸郎

〒132-0022 東京都江戸川区大杉5-23-8

TEL 03-3653-3461

FAX 03-3674-5662



貴社のニーズにお応えします！



渡辺鉄工株式会社

本社・工場 〒839-0841 福岡県久留米市御井旗崎二丁目25番25号 TEL(0942)43-9111㈹・FAX(0942)43-7521
東京営業所 〒333-0223 埼玉県川口市大字石神695 TEL(048)290-4851・FAX(048)290-4852
名古屋営業所 〒452-0081 愛知県名古屋市西区清里町130番地 TEL(052)505-0411・FAX(052)505-0413
大阪営業所 〒570-0016 大阪府守口市大日東町27の7 TEL(06)6902-2338・FAX(06)6902-7839

【製品品目】

- ★ラージベールLBP型（古紙用）
 - ★ラージベールLBW型（産廃用）
 - ★選別コンベヤライン
 - ★廃プラ圧縮梱包機（樹脂バンド結束）
 - ★アルミ圧縮梱包機（番線・樹脂バンド結束）
 - ★その他、全自動式産業機械全般
- ※特殊仕様条件も設計製作可能です

【優遇税制】

■中小企業経営強化税制

100%の特別償却または

10%の税額控除の選択

(※経営力向上計画の認定が必要)

適用期限：令和7年3月31日まで

※詳細は 営業担当者までご連絡下さい

**違う視点を、
同じ目線で。**

高級アルコール工業株式会社
代表取締役社長 川合清隆 様

私たちは、寄り添います。

中小企業のみなさまの悩みや情熱や

ビジョンに共感しながら、同じ目線で寄り添います。

その上で私たちは、提案します。

金融面でのサポートにとどまらず、企業の事業全体と向き合い、

みなさまとは違う視点から提案します。

たとえば、化粧品や医薬品を原料から進化させていく

高級アルコール工業の挑戦にも、違う視点を、同じ目線で。

商工中金は1社1社のこれからを見つめ、支えつけます。

中小企業のみなさまとともに、新しい挑戦を。

商工中金 担当者

上野支店 〒110-0005 東京都台東区上野1丁目10番12号 TEL:03-3834-0111



人を思う。未来を思う。



大同生命大阪本社ビル(大阪市西区江戸堀)
～加島屋が店を構えた地に建つ～

大同生命は1902（明治35）年に創業しました。
中小企業経営者のもしものときの力になりたい。
創業者の一人である広岡浅子が生命保険事業に託した
「社会の救済」と「人々の生活の安定」という想いは、
いまも大同生命に受け継がれています。



広岡浅子(1849-1919)
～大同生命の創業者の一人～



大同生命の礎を築いた
大坂の豪商“加島屋”



旧肥後橋本社ビル
(設計:W・M・ウォーリズ)

その安心で、企業とともに未来をつくる。

さあ、保険の新次元へ。
T&D 保険グループ

DAIDO 大同生命保険株式会社

上野支社/東京都台東区東上野1-14-4(野村不動産上野ビル6F)
TEL 03-3831-7050

賛助会員の入会特典

入会されますと次のような特典があります。

1. 組合広報誌を毎号贈呈
 2. 広報誌に無料で広告掲載が出来る。
 3. 広報紙面において加入後1回に限り、賛助会員紹介として企業紹介・事業紹介をする事が出来る。
 4. 賛助会員の共同購入事業を詳しく紹介するための講習会を実施する事が出来る。
 5. 年1回、組合総会の懇親会に参加する事が出来る。その他についても計画中です。
- 賛助会員にご加入希望の方、及び、入会のご紹介をいただける方は組合事務局へご連絡ください。詳細についてご案内致します。

現在、下記4社の賛助会員が在籍中です。

1. 矢崎エナジーシステム（株）
2. (株) F - S U N ツーリストジャパン
3. コマツカスタマーサポート（株）
4. 極東開発工業（株）





 KYOKUTO

HERE IS THE NEW STYLE.

これが、極東開発工業のまったく新しいごみ収集車。

力強く洗練されたデザインに生まれ変わった、「プレスパック®」と「パックマン®チルト」はLEDリヤコンビネーションランプと、インナースライドカバーに

一体型ワンタッチハンドルなどを採用し、高い安全性・作業性も実現しています。

■NEW!

PRESSPACK®

4t車級プレス式ごみ収集車 プレスパック®



■スムーズで効率的な積込みを実現

プレスプレートの形状を見直し、ごみの圧縮率を向上させ、よりスムーズで高効率な積込みを実現しました。

■サイドスチフナを標準装備

ボデーサイドパネルにプレス加工のサイドスチフナを標準装備。ボディ剛性の向上と力強いデザインに貢献します。

■NEW!

PACKMAN®

4t車級回転板式ごみ収集車 パックマン®チルト



■圧縮率の向上と逆流防止を両立

ホッパ形状およびブッシュプレートのリンクポイントを見直し、ごみの圧縮率の向上と逆流防止を両立しました。

■車両全高を低減

ダンプ機構を変更することでボデー高さを低減し、従来機に比べ車両全高を約100mm～約160mm低減しました。

極東開発工業株式会社

本社／兵庫県西宮市甲子園口6-1-45 TEL.(0798)66-1000
東京本部／東京都品川区東品川3-15-10 TEL.(03)5781-9821

ホームページ・アドレス <http://www.kyokuto.com/>

●北海道支店 〒(011)251-5701 ●東北支店 〒(022)236-6692 ●首都圏支店 〒(03)5781-9825 ●北関東支店 〒(048)668-7712 ●中部支店 〒(0568)71-2231
●関西支店 〒(0798)66-1011 ●中国支店 〒(082)232-8358 ●九州支店 〒(092)471-1001

低燃費を考えよう。
CO₂削減を考えよう。
現場の操作のしやすさを考えよう。
大きなフォークリフトも。
小さなフォークリフトも。
考えて、考えて、考えて、つくるんだ。



Global Teamwork
KOMATSU

徹底的な低燃費を実現した、待望の8tフォークリフト、誕生。

エンジンは、コマツの最新テクノロジーを凝縮した「新世代クリーンエンジン」、建設機械で培った技術を結集した「電子制御HST」を搭載。高負荷作業時の燃料消費量を、最大30%削減することに成功しました。高い操作性はそのままに、8tクラスでありながら、低燃費にこだわる。ランニングコストも抑える。考えて、考えて生まれた、これからのフォークリフトです。

FH80-2

環境性能に優れたバッテリーフォークには、パワーと耐水性を。

環境性能、経済性だけでなく、長時間稼働まで実現したバッテリーフォークリフトFEシリーズに、待望の3t車がラインアップ。徹底した防水設計、防塵設計により、バッテリーフォークリフトでありながら、アウトドアのタフな現場でこそ、力を発揮します。また、急速充電も可能。コマツ独自のテクノロジーが、バッテリーフォークリフトの古い常識を、変えています。

FE30-1

コマツカスタマーサポート株式会社

東京カンパニー
本社 〒210-0869 神奈川県川崎市川崎区東扇島5番地

**海外・国内旅行のご相談は是非、株式会社F-SUNツーリストジャパンに
海外は特に、カンボジア、ベトナム、タイ、ミャンマー、ネパールの手配が得意です！
国内は、東北、九州など復興支援に力を入れており得意です！是非お問合せ下さい！**



アンコールワット(カンボジア)



水上人形劇(ベトナム)



ヒマール(ネパール)

F=FRIENDSHIP (旅を通して友好・友情を深める)

F= FLEXIBLE (順応性のある・融通のきく旅行手配)

F= FAMILY (家族のようにお客様をお迎えする旅行手配)

SUN= (太陽のように明るく光り輝く会社を目指す)



株式会社F-SUNツーリストジャパン(東京都知事登録旅行業者代理業 11247号)
〒141-0022 東京都品川区東五反田 4-10-9 シャトレーエ五反田2B 担当:小林・横山
TEL:03-5422-7530 FAX:03-5422-7532 E-MAIL:info@fsun.co.jp http://www.fsun.co.jp



車載式積載重量計 LI

LI は様々な車両へ 後付可能 な計量器



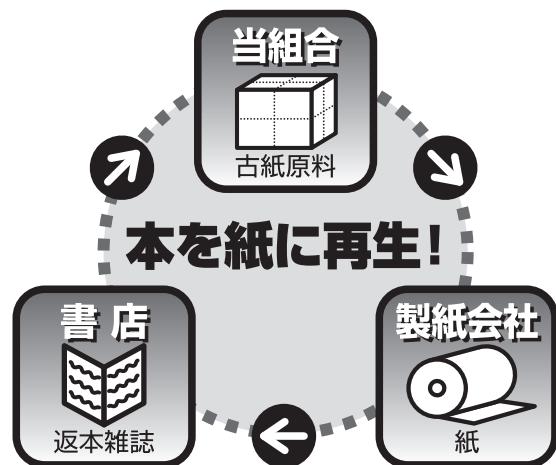
矢崎エナジーシステム株式会社

TEL:03-5782-2703 FAX:03-5782-2737

〒108-0075 東京都港区港南1-8-5 Wビル6F

各地域担当がおります。お気軽にお問合せ下さい。

日本最大級の古紙原料生成施設で循環社会に貢献する



PRC
Publishing
Recycle
Center

協同組合出版リサイクルセンター

Publishing Recycle Center

理事長 藤川達郎

蓮田事業所

埼玉県蓮田市根金1464番地1号 出版共同流通(株)蓮田センター内
電話:048-767-1820 FAX:048-767-1821

[HP] <http://www.henpon.or.jp>

田中のトラックスケール

(台貫)

四大特徴

正確な計算・堅牢な構造
簡易な操作・目安目盛付
完全なアフターサービス

創業 明治36年
通産大臣賞受賞

株式会社 田中衡機工業所

本 社 〒955-8691 新潟県三条市福島新田丙2318-1
TEL 0256-45-1251・FAX 0256-45-2204
東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-6-7
TEL 03-3263-4531・FAX 03-3262-6918



ベーラー番線

最良の品質・防錆OK

—トラブル、ロスが少ない—

50K・100K・500K・1000K

吾 坂野興業株式会社

東京本社 TEL 03-3718-7311
FAX 03-3724-8170

浦安営業所 TEL 0473-54-6531
FAX 0473-51-5201

静岡営業所 TEL 054-624-1101
FAX 054-624-6704

